

項目	評価基準		性能	
	A種	B種	RTワンガード SASC工法	RTワンガード SBSC工法
耐荷性	φ 10 cm当たりの押抜き荷重 1.5kN以上	φ 10 cm当たりの押抜き荷重 0.3kN以上	2.1 kN	1.1 kN
付着性	標準養生	付着強度 1.0N / mm ² 以上	3.3 N / mm ²	3.1 N / mm ²
	半水中養生		1.2 N / mm ²	2.6 N / mm ²
	温冷繰返し養生		3.0 N / mm ²	3.1 N / mm ²
伸び性能	押抜き試験で10 mm以上の変異が確認できること。		30.9 mm	22.0 mm
景観	施工後の外観に著しい不連続性などがなく、周囲と調和すること。		著しい不連続性はない	著しい不連続性はない

※首都高速道路株式会社「橋梁構造物設計要領コンクリート片はく落防止編」4.2 剥落防止の評価基準

コンクリートはく落防止・防水塗装

RTワンガード工法

首都高速道路編



株式会社 ダイフレックス

〒107-0051
東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

首都圏土ホテム / TEL.03-6434-7249 FAX.03-6434-7375
 大阪支店 / TEL.06-6292-0533 FAX.06-6292-0522
 名古屋支店 / TEL.052-735-3991 FAX.052-735-3992
 札幌営業所 / TEL.011-804-8050 FAX.011-804-8061
 仙台営業所 / TEL.022-207-5010 FAX.022-207-5011
 新潟営業所 / TEL.025-365-3010 FAX.025-365-3011
 金沢営業所 / TEL.076-290-7408 FAX.076-290-7410
 福岡営業所 / TEL.092-432-9220 FAX.092-432-9221

首都高速道路株式会社「橋梁構造物設計要領コンクリート片はく落防止編」4.2剥落防止の評価基準 A種B種適合

1成分形高強度ウレタン塗膜が 実現した驚異の性能を発揮

インフラストラクチャー整備として各種土木構造物の整備が行われてきましたが、近年それら構造物の耐久性に対する問題が発生しています。コンクリート構造物においては、雨水や地下水からの水、融雪剤や飛来塩および海水による塩分の浸透により鉄筋の腐食・発錆から爆裂欠損を誘発し構造物の強度を低下させています。

トンネル内でのコンクリート塊落下事故や高架橋からのコンクリート片はく落事故等を受けて、発注者はそれら事故を防ぐため独自の基準を作成し、一斉に対策工事に取り組んでいます。

当社ではこの様な問題を解決するために、抗張力部材としてのガラスクロス・ビニロンメッシュ等の繊維シートを用いずに「性能規定」が満足できるコンクリートはく落防止対策仕様「RTワンガード工法」を開発しました。

特長

工期が短縮

従来の含浸接着樹脂で三軸ビニロン繊維シートを貼り付ける連続繊維シート工法と比べると工期短縮が可能です。連続繊維シートを使わずに塗るだけで「はく落防止」ができるため、I桁等の複雑な形状の施工で効果を発揮します。

優れた性能

RTワンガード工法は、「押し抜き試験」に適合している以外にもコンクリート附着性、ひび割れ抵抗性、遮塩性、耐候性に優れており、コンクリートの劣化要因から構造物を保護します。

実績のある耐久性

ポリウレタン樹脂自体は、既に50年近く建築の防水材に使用されており、その耐久性は国土交通省総合プロジェクトでも確認済みです。

独自の材料技術による 安定した施工

主材となるワンガードは、1成分形ウレタン樹脂であるため、通常の2成分形樹脂と比べ、攪拌不足による未硬化等のヒューマンエラーが一切ありません。施工性に優れ、安定した性能が発揮できます。

美観性

従来工法の連続繊維シートを使わないため、メッシュの目が表面に現れることなく平滑に仕上がります。

仕様

RTワンガード SASC工法 (A種対応)

工程	使用材料	使用量 (/m)
1	レジプライマー PW-F+セメント 25%	0.2kg
2	ワンガード	2.2kg
3	トップマイルド・エコ	0.15kg

材料ロス量は、含まれておりません。

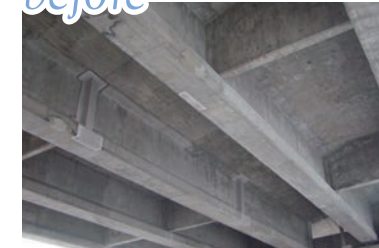
RTワンガード SBSC工法 (B種対応)

工程	使用材料	使用量 (/m)
1	レジプライマー PW-F+セメント 25%	0.2kg
2	ワンガード	1.5kg
3	トップマイルド・エコ	0.15kg

材料ロス量は、含まれておりません。

施工手順

before



施工前

step 1



プライマー塗布

step 2



1成分形ウレタン塗布 (1~2回)

step 3



トップコート塗布

after



施工完了

押し抜き性能

押し抜き試験

仕様	項目	試験結果	評価基準	
RTワンガード SASC工法	押し抜き最大荷重 kN	1.5	1.5以上	A種
RTワンガード SBSC工法	押し抜き最大荷重 kN	1.3	0.3以上	B種



繊維非挿入で「A種 1.5kN、B種 0.3kN以上」を確保。